

会報50号によせて

「同窓会だより」は記念すべき発刊50号を迎えました。そして廿日市高校は今年度創立110周年を迎え、卒業生は3万人を超えました。

1966年に第1号が発刊され、途中70年代後半には一時休刊していましたが、その後復活し今に至っています。私は10年前から同窓会運営に携わり、100周年記念号の発刊にも携わりました。

その頃の「同窓会だより」は新聞と同様に縦書きの紙面でしたが、読みやすく横書き紙面に変更しました。

その後「同窓会HP」もリニューアルし、現在は「同窓会だより」もHPに掲載していますので、同窓生や後輩たちの活躍をwebにてご覧頂けます。昨今の同窓会運営は非常に厳しく、全同窓生に郵送することが難しくなりつつあります。同窓生の皆様のお力が無くてはなりません。どうぞご協力お願い致します。

最後に、これからも母校並びに同窓会の発展の為ご指導ご協力をお願い申し上げます。

桜尾同窓会会長 田野原浩(昭和56年卒)

令和7年度

廿日市高校桜尾同窓会 総会・懇親会のご案内

「出会い、再会、また逢いたい・・・。」

- ＊ 日 時 : 2025年6月28日(土)
受付16時～ 総会・懇親会 17時～19時
- ＊ 場 所 : 広島サンプラザ3階 金銀星の間
- ＊ 会 費 : 8,000円(税込み) ※着座にて実施
- ＊ 申 込 先 : 同窓会事務局(月・水・金 受付時間:10時～15時)
TEL 0829-30-6911 FAX 0829-30-6912
Mail:sakurao@hatsukaichi-hs.com
- ＊ 申込締切 : 2025年5月30日(金) (必ず事前申込をお願いします。)
※前日当日キャンセル料4,000円申し受けます。
- ＊ 幹 事 : 主幹事/昭和63年卒、 幹事/平成元年卒、平成10年卒

令和7年度廿日市高校桜尾同窓会の代表幹事を務めさせていただきます白井慎吾と申します。

記念すべき創立110周年を迎える節目の年に、昭和63年卒の私たちに当番幹事がめぐって来たことに喜びと責任と縁を感じています。廿日市高校で同級生になったのも何かの縁。先輩方、後輩たちと同窓生になったのも何かの縁。縁は縁を呼び、また縁が繋がって行くものと思っています。110周年は通過点であり、桜尾同窓会が150年200年と続くことを願うとともに、まずは次世代にバトンをつなげるよう令和7年度総会・懇親会を幹事一同で精一杯準備を進めて参ります。

今回のテーマは「出会い、再会、また逢いたい・・・。」としました。会場で初めての「出会い」であったり、久しぶりの「再会」であったりになると思います。出席頂いたことで、「また逢いたい・・・。」と思える楽しい会にしたいと思っています。一人でも多くの廿高同窓生のご来場を心よりお待ちしております。

令和7年度代表幹事 白井慎吾(昭和63年卒)

当番幹事一同

令和6年度 総会・懇親会開催御礼

令和6年度桜尾同窓会から、早いもので10ヶ月が過ぎようとしています。

まずは、ご参加いただいた同窓生、同期生の皆さまに心よりお礼申し上げます。

前年幹事からバトンを引き継ぎ意気揚々と準備を進めましたが、昨年のこの時期は参加申し込みが増えず、だんだん不安になっていた頃だったと記憶しています。

しかし、蓋を開けてみれば200名近く参加者で会場いっぱいの大盛況でした。これは幹事会の頑

張りは当然のこと、同窓会事務局をはじめとする諸先輩方の後押しのお陰だと感謝申し上げます。

当日の演出は詰め込みすぎかと心配するほどでしたが、終了後に皆さまから頂いた労いの言葉と満面の笑顔は今でも忘れられません。

後輩たちにも無事バトンを渡せたので、令和7年度桜尾同窓会は参加者としてゆっくり楽しみたいと思います。それでは、また皆さまにお会いできるのを楽しみにしています。

令和6年度代表幹事 栗栖俊泰(昭和62年卒)

関東支部より50号お祝いメッセージ

桜尾同窓会だより第50号おめでとうございます。私たちをつなぐ大切なこの便りの発行にこれまでご尽力いただいたみなさまに御礼申し上げます。また、今年は創立110周年の節目を迎えるということで、この歴史がさらに積み重ねられ100号、200号と次の世代に受け継がれてゆくことを願っております。関東支部の懇親会も今年13回を迎えますが、去年は昭和28年卒(!)の大先輩から令和3年卒(!)の

フレッシュなメンバーまでさまざまな分野で活躍されている47人の参加者にお集まりいただきました。同窓会がなつかしい再会だけでなく、世代を超えた新しい出会いを生み出す場となっていることを実感しています。「廿高にいた」という偶然のご縁を大切に、これからも一人でも多くの人と繋がっていけるよう努めてゆきたいと思います。

関東支部支部長 諏訪敦彦(昭和54年卒)

さくらおかわら版

四十会同期会を開催しました

廿日市高校・四十会というグループがあります。

1965(昭和40)年3月に廿日市高校を卒業した者で構成している同期会のグループです。

第41回目の集まりを2024(令和6)年11月22日正午から3時間「広島サンプラザ」に於いて開催し、年齢77歳から78歳の36名が出席しました。

「光陰矢の如し」という諺の通り、月日の過ぎるのは飛ぶ矢のように早いですね。去年は卒業して59年目の秋を迎えました。そして今年は卒業して還暦(60年目)の歳月を迎えます。

何事もそうですが、組織というものはお世話をして下さる者がいるかどうかです。幸いに「四十会」には、そのお世話を引き受けてくれる者がいます。二井賢治君、田口幸恵さん、プロカメラマンの内藤君、そして津田忠男君です。皆さんに、感謝!感謝!

四十会は、物故者への黙祷から始まり、懇談の後にビンゴ大会、校歌斉唱、参加者全員の記念撮影で閉会となります。(写真は今回の集合写真です)



会場を離れる時には、あちこちで「来年も逢おうや」「元気でな」の声が飛び交います。一年後を楽しみにする、こんなひとときが、お互いが元気をもらうひとときなのでしょうね。

久保田詳三(昭和40年卒)

◆ ボート部 OGOBの皆様へ「創部75周年記念パーティー」を開催します。

開催日：令和7年11月22日 詳細は後日お知らせします。

大前昭治(昭和48年卒)

令和6年同窓会総会報告

令和6年度定例総会が去る6月22日に開催され次の議案が承認されました。（出席者数187名）

①令和5年度決算報告・令和6年度予算

②年会費値上げについて

令和6年10月からの郵便料金値上げに伴い、同窓会たより発送時のコスト増を鑑み年会費を現状の1,000円から3,000円に増額したい。

開始時期は今年度卒業生の会費徴収時期に合わせて令和7年3月開始としたい。

議案承認を受け廿日市高校桜尾同窓会の会則を下記の通り改定致しました。

第2章 会員及び入会金・会費

第6条 本会の会員は、入会后毎年会費を一口3,000円納入するものとする。

本改正会則は令和7年3月1日より実施する。

事務局からのお願い

今年から諸事情によりやむをえず年会費を値上げさせていただきましたが、桜尾同窓会の運営は、皆様の会費で成り立っています。会費は、同窓会運営のみならず、生徒支援にも充てさせてもらっています。

毎年の会費の納入をよろしくお願いします。

桜尾同窓会事務局

桜尾同窓会会費について

・毎年の会費 3,000円

・会費の一括納入 10,000円

会費を一括で納入した場合、終生納入者としてします

計報
(令和6年に逝去された方)

平成18卒	昭和47卒	昭和39卒	昭和34卒	昭和32卒	昭和32卒	昭和30卒	昭和29卒	昭和28卒	昭和28卒	昭和26卒
見玉	柏原	岩井	天野	上本	山脇	土井	伊藤	橋本	新枝	船津
健吾	千恵	民雄	滋	恒夫	博毅	三郎	千代子	哲夫	幹男	修朗
	(旧姓)		(旧姓)							
	下前		藤田							

皆様のご冥福を御祈り致します

桜尾同窓会 収支決算報告 (令和5年度決算)

収入の部			支出の部		
入会金	2,744,000	会議費	14,254		
会費	1,317,000	人件費	682,200		
委託料	438,000	通信費	170,304		
空調機手数料	20,200	年会費振込手数料	37,873		
公衆電話売上	3,780	光熱水費	53,350		
預金利息	34	事務費	34,871		
雑収入	62,905	同窓会だより発行費	1,975,210		
設備運営等積立金会計より	4,003,102	データ保存料	44,110		
		生徒支援校章卒業校タ-	151,470		
		生徒支援学校行事補助	100,000		
		生徒支援食堂運営補助	306,731		
		公衆電話料	510		
		雑費	44,238		
小計	8,589,021	小計	3,615,121		
前年度繰越	2,288,231	次年度繰越	7,262,131		
合計	10,877,252	合計	10,877,252		

目的別積立金 収支決算報告 (令和5年度決算)

収入の部		支出の部	
設備運営等積立金		同窓会会計へ繰入	
前年度繰越	15,023,205	同窓会度繰越	4,003,102
預金利息	61	計	11,020,164
計	15,023,266		15,023,266
周年事業積立金			
前年度繰越	4,746,209	次年度繰越	4,746,215
預金利息	6	計	4,746,215
計	4,746,215		
教育支援積立金			
前年度繰越	4,013,210	次年度繰越	4,013,278
預金利息	68	計	4,013,278
計	4,013,278		

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

監査の結果、適正であることを確認しました。 令和6年4月14日

監査 田村 哲(S49卒)
監査 郷田 典秀(S56卒)

夢に見た外交官の仕事を終えて



片山 芳宏
(昭和51年卒)
特定非営利活動法人
ピースウィンズ・ジャパン
上席顧問
Mail: yoshihiro_katayama
@peace-winds.org

私は76年に廿日市高校を卒業後、立命館大学を出て80年に外務省に入りました。外交官としてはルーマニアを皮切りにカナダ、米国、ウクライナ及びケニアに駐在し、最後は20年1月から22年末の外務省退官までの3年間、モルドバ共和国という、ルーマニアとウクライナに挟まれた地域に位置する小さな国で大使を務めました。海外駐在は合計30年以上になります。

私のモルドバ駐在が3年目に入った22年2月に起きたのが、ロシアによるウクライナへの全面軍事侵攻でした。多数の避難民が助けを求めてモルドバに流入し、現地の政府やボランティアの人々が支援活動を開始する中、遠い日本から最初に駆け付けたのが、広島県神石高原町に本部を置く「ピースウィンズ・ジャパン」というNGOで、そのスタッフによる人道支援活動は素晴らしいものでした。こんなご縁で、私は23年5月からその一員として、海外事業部のある東京事務所で働いています。

また、モルドバ駐在期間中の20か月間、中国新聞社の「SELECT」に、外交官の仕事や国際交流の模様などを題材とするコラムを書かせていただきました。これは、モルドバへの赴任に先立って、廿校同級生で同新聞社社員編集委員の藪井和夫君から案内をもらったことが契機でした。連載は好評をいただいた模様で、加筆し23年11月末、「モルドバ大使からの報告—国際交流分野を志す若者の皆さんへ—」として上梓しました。通訳業務や国際会議のこと、開発途上諸国に対する日本の援助のこと、国際機関で働く日本人スタッフや、様々な分野で活躍する日本人の方々のこと、さらには国際大会で上位入賞を果たした私の競技ダンスへの取組みなどについて紹介しています。

桜尾同窓会には関東地区の支部もあると聞きました。今後、先輩や後輩の皆さま方と交流の機会が持てますことを心待ちにしております。どうぞよろしくお願いいたします。



無視覚造形作家として



持田 健史
(昭和40年卒)

広島商工センター造成工事もまだ着工されておらず、井口辺りの国道2号線のすぐそばがまだ海だった昭和40年に私は廿日市高校を卒業しました。卒業以来広島を離れ現在は埼玉県草加市に居を構えています。

廿日市高校に在学した3年間は私にとって大変重要な時間でした。美術教員の杉山先生に「持田君、将来美術大学に進んではどうか。」と声をかけていただいたのは1年生の3学期です。子供の頃から絵を描くのが好きであった私は、二つ返事で「是非そうしたいです。」と答えました。美大進学を目標に広島市にあった美術の予備校に毎日通い、武蔵野美術大学に合格することができました。大学ではグラフィックデザインを本格的に学び、卒業後は視覚伝達デザイン学科で助手をしながら高校や高専で教鞭をとっていました。

その後、企業に転職した38歳の時、視界が狭くなる異常を感じ大学病院を受診したところ、将来失明することを宣告されました。50歳の初めには文字も見えなくなり、先々を考えて鍼灸マッサージの資格を取得し開業しました。制作活動には試行錯誤しましたが元々色彩形態学を教えていた経験を活かし『見えなくても触れてみれば分かる』粘土にたどり着きました。鍼灸院の仕事の傍ら記憶と指先の感覚だけを頼りに紙粘土を使った造形作品を夢中になって作り続けています。

人間の五感(視覚=目、味覚=口、聴覚=耳、嗅覚=鼻、触覚=手)を主なモチーフとしていますが、皆さんから一番疑問に思われているのが作品の色彩です。色についてはパートナーに絵の具の混色と割合を伝え、調合してもらい色をつけています。そして、仕上がった作品を見て下さった方にどのように見えているかを聞いてみることで視覚を使わなくても他の感覚器官(触覚、聴覚等)を使いイメージを膨らませてこれからもずっと作品を作り続けていきたいと思っています。作り続けることによって進化していく作品に喜びを感じています。

真っ暗な世界にあってもアートによって自由な心の世界を楽しめる人生を送っています。

昨令和6年9月21日から2週間、廿日市市美術ギャラリー主催で廿日市市在住の作家さんと「無視覚造形作家と手で思考する作家の二人展」を開催していただき、廿高の同期や同窓の方等多くの皆さんにご来場いただき感謝しています。またその開催中に母校を訪問し、現役の美術部の生徒さんとお話する機会をいただき、自分にとって時間と空間を超越し廿高の伝統を実感したひと時でした。

廿日市高校および同窓会の益々の充実と発展を願っています。



《感情は表現に現れる》2023



《チュウ、リップ》2016

新さくらお食堂 オープン

同窓会館1階にあり同窓生の皆様に長年愛用されていた食堂が、諸事情により昨年度末で閉鎖となりました。食堂の利用者が減っていたとはいえ、どうしてもお弁当を準備できない日もあればお弁当だけではお腹が満たされない食べ盛りの生徒さん達もいるでしょう。せっかく食堂の施設はあるのに買って食べるものが無いというのは大変残念なことです。なんとかしなければとPTAと同

窓会が協力し、賛同いただける業者様にお願い。

そして日替わりでお昼の時間にオープンする『さくらお食堂』として新たに6月からオープンいたしました。

2年前にリフォームした食堂のテーブルやイスもまた活用できることになり、食堂に活気が戻ってきました。



さくらお食堂				
2025 FEBRUARY	学校、お店の都合により変更する場合があります。 ご購入の際は小紙持参をお願いします！			
MON	TUE	WED	THU	FRI
27	28	29	30	31
3	4	5	6	7
10	11	12	13	14
17	18	19	20	21
24	25	26	27	28

毎月こんなカレンダーでお知らせしています。

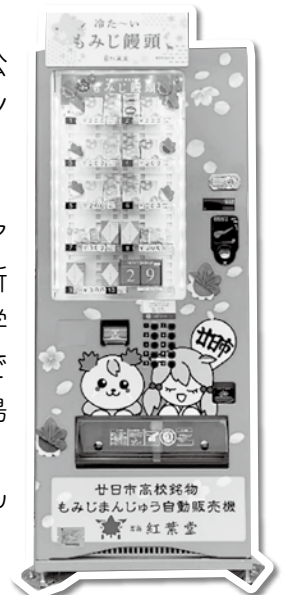
曜日によっていろいろな種類の昼食が楽しめます、今までの食堂とはまた違った形でたくさんのご利用をいただいております。

もみじ饅頭の自動販売機も設置されました。廿日市にある高校ならではのユニークな自動販売機です。

目を引くデザインは校内で公募し、一年生お二人のデザインしたものが選ばれました。

こしあん、クリーム、抹茶、チョコレートなど定番の他レアチーズ、瀬戸内レモンという新しい味も楽しめます。価格は学生さん向けに嬉しい特別価格で100円/1個。(ちなみに、広島駅の自販機では140円/1個)

廿高へお越しの際はみなさんもぜひご利用ください。



今輝く!! 廿高生たちの活躍

部活報告

体育系

◆ボート部 インターハイ出場

長崎インターハイに男子ダブルスカルが出場しました。準々決勝で2位までに入れば準決勝に進むことができましたが、結果は6艇中5位。500mまではコンマ差の2位、後半ラストでさされました。上位と肩を並べられるくらいになった廿高ボート、生徒の頑張りに脱帽です。



◆陸上部

岡山県シティライトスタジアムで行われた中国新人陸上競技対抗選手権大会に、県新人大会において3位に入賞した2年生男子生徒が5000m競歩に出場しました。広島県を代表して立派に戦ってきました。



◆女子テニス部

広島県高等学校総合体育大会が行われ、女子の団体戦で5位入賞を果たし、中国大会への出場を決めました。中国大会では強豪校がひしめく中、ベスト16位に入りました。3年間の集大成となる大会となりました。



◆空手道部

ジップアリーナ岡山で行われた中国高校選抜大会で女子個人形2位に入り、全国選抜大会に出場することになりました。応援よろしくお願いします。



◆テニス部

(男子)

広島県高等学校総合体育大会テニス競技個人の部

男子シングルス ベスト8

広島県高等学校テニス新人大会個人の部

男子シングルス ベスト8

中国高等学校新人テニス大会

男子シングルス ベスト8

(女子)

広島県高等学校総合体育大会テニス競技女子団体 第5位

中国高等学校テニス選手権大会 女子団体 ベスト16

◆ボート部

中国高等学校ローイング選手権大会広島県予選会

男子舵手付きクォドルプル2位→中国大会出場

男子ダブルスカルA1位→中国大会出場

男子ダブルスカルB2位→中国大会出場

女子ダブルスカル4位→中国大会出場

女子シングルスカル4位→中国大会出場

広島県高等学校総合体育大会ローイング競技会

男子舵手付きクォドルプル2位

男子ダブルスカル1位→全国大会出場

男子シングルスカルB4位、A6位

女子ダブルスカル2位 女子シングルスカル3位

中国高等学校ローイング選手権大会

男子舵手付きクォドルプル6位

男子ダブルスカル準決勝4位

女子ダブルスカル6位 女子シングルスカル予選

全国高等学校総合体育大会ローイング競技

男子ダブルスカル準々決勝3位

広島県高等学校新人戦

男子舵手付きクォドルプル2位

男子ダブルスカルA4位、B5位 男子シングルスカル6位



◆ハンドボール部

(男子)

広島県高等学校総合体育大会 ベスト8

広島県高等学校ハンドボール新人大会 ベスト8

全国高等学校ハンドボール選抜大会県予選会兼

中国地区高等学校ハンドボール新人大会県予選会

(女子)

広島県高等学校総合体育大会出場

広島県高等学校ハンドボール新人大会 ベスト4

全国高等学校ハンドボール選抜大会県予選会兼

中国地区高等学校ハンドボール新人大会県予選会

広島地区高等学校ハンドボール秋季大会 3位

◆女子サッカー部

広島県高等学校総合体育大会サッカー女子の部

広島県女子サッカー選手権大会兼皇后杯 JFA 全日本

女子サッカー選手権大会広島県予選会

全日本高等学校女子サッカー選手権大会広島県予選会

◆バドミントン部

(男子)

広島県高等学校総合体育大会バドミントン競技

男子学校対抗戦

広島県高等学校新人バドミントン大会

男子学校対抗戦・男子シングルス・男子ダブルス

(女子)

広島県高等学校総合体育大会バドミントン競技

女子学校対抗戦 第5位、女子ダブルス 出場

女子シングルス 第9位、

広島県高等学校新人バドミントン競技

女子ダブルス 第9位、女子学校対抗戦・女子シングルス出場



◆卓球部

(男子)

広島県高等学校新人卓球大会(学校対抗) 男子B級 第1位

広島県高等学校新人卓球大会(個人) 広島地区予選

男子シングルス ベスト8

(女子)

広島県高等学校総合体育大会(卓球競技)

女子学校対抗B級 第2位

広島県高等学校新人卓球大会(学校対抗) 女子B級 第3位

◆陸上競技部

広島県高等学校総合体育大会陸上競技大会出場

女子三段跳、男子3000m障害、男子4×400mR

広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会出場

女子走幅跳、男子3000mW、女子三段跳、男子2000m障害

女子3000mW、男子400m、女子1500m、男子ハンマー投

女子2000m、男子4×400mR、女子4×400mR

広島県高等学校新人陸上競技大会出場

女子走幅跳(8位入賞)、男子800m、女子三段跳(6位入賞)

男子5000m、女子5000mW(8位入賞)、男子5000mW(3位入賞)

女子1500m、男子3000m障害、女子3000m、男子ハンマー投

男子4×400mR、女子4×400mR

中国高等学校新人陸上競技大会 出場 男子5000mW(11位)

広島県高校駅伝 男子(19位)、女子(16位)

◆登山部

広島県高等学校総合体育大会登山団体男子 第4位

中国高等学校登山大会広島県予選男子A隊 第6位

中国高等学校登山大会男子団体 第9位

◆空手道部

広島県高等学校空手道選手権大会 女子個人形 第7位

広島県高等学校総合体育大会空手道の部 女子個人形 第3位

中国高等学校空手道選手権大会 女子個人形 第3位

広島県高等学校空手道新人大会 女子個人形 第3位

全国高等学校空手道選抜大会 女子個人形 出場

文化系クラブ

◆吹奏楽部

広島県吹奏楽コンクール高等学校A部門 銀賞

広島県アンサンブルコンテスト高校の部

打楽器五重奏 金賞 サクソフォン五重奏 銀賞

フルート三重奏 銀賞

◆書道部

広島県高等学校書道連盟席書大会 入選

◆美術部

広島県高等学校総合文化祭

第23回広島県高等学校絵画・彫刻コンクール 入選

広島県高等学校総合体育大会バッジデザインコンクール 特選

宮島写生大会 銅賞

◆茶華道部

2024学生茶会(主催:茶道裏千家淡交会)

広島第一学校茶道連絡協議会)

2024学生ふれあい研修会(主催:茶道裏千家淡交会)

広島第一学校茶道連絡協議会)

◆ジャグリング部

宮内市民センター 宮内おとな塾、廿日市小学校夏祭り

吉見園公民館まつり

広島県知的障害者福祉大会廿日市・大竹大会ボランティア

2025インターハイ応援フェスタ 演技出演

定時制活動報告

生徒交流会 6月14日(金)

廿定恒例のボーリング大会が、昨年に引き続き開催されました。スポーツを通して体力づくりと団体行動を体験するとともに、学年を越えた仲間づくりを目的にしたこの交流会ですが、昨年久しぶりに再開できたあって、まだまだボーリングに不慣れな生徒もいたようです。プレーが始まってからは、各レーンで歓声と悲鳴が交錯する状況でしたが、互いに励まし合いながら、

競技を楽しむ様子が見受けられました。なお、優勝は井上くん、第2位は砂田くん、第3位は西藤くんでした。



地域清掃ボランティア 11月8日(金)

ボランティア活動の一環として、学校周辺の清掃活動を行いました。1年生1名、2年生2名、3年生1名の、合計4名の生徒有志が参加し、桂公園や学校周辺のゴミを拾っていきました。やや肌寒い中でしたが、心地よい汗を流しました。



遠足 12月20日(金)

生徒会主催行事として、宮島を目的地に遠足を実施しました。やや肌寒かったものの、天候にも恵まれ、晴天の中で散策することができました。また、行楽シーズンから外れていたこともあり、普段は人気で行列ができるようなお店や施設が比較的空いており、生徒たちは思い思いの場所で宮島を満喫している様子でした。



いざ出発!

集合写真

五重塔と宮島航路

令和7年

大学進路状況

(過年度生含む 3月25日現在)

▼国立大学

学校名	合格者数
大阪大学	1
神戸大学	2
九州大学	2
広島大学	22
岡山大学	2
島根大学	4
鳥取大学	1
愛媛大学	13
山口大学	21
福岡教育大学	3
名古屋工業大学	1
京都工芸繊維大学	1
長崎大学	1
合 計	74

▼公立大学

学校名	合格者数
県立広島大学	15
広島市立大学	18
福山市立大学	1
尾道市立大学	1
叡啓大学	2
千葉県立保健医療大学	1
名古屋市立大学	1
京都府立大学	1
大阪公立大学	1
兵庫県立大学	1
神戸市外国語大学	1
岡山県立大学	1
山陽小野田市立山口東京理科大学	1
周南公立大学	3
下関市立大学	1

山口県立大学

北九州市立大学	7
宮崎公立大学	1
長崎県立大学	1
合 計	59

▼難関私立大学

学校名	合格者数
中央大学	1
東洋大学	1
法政大学	1
明治大学	4
明治学院大学	2
同志社大学	5
立命館大学	28
関西大学	5
関西学院大学	12
合 計	59

▼地元私立大学

学校名	合格者数
広島工業大学	226
広島修道大学	207
安田女子大学	112
日本赤十字広島看護大学	17
広島国際大学	19
近畿大学 (広島キャンパス他も含む)	57
合 計	638



桜尾同窓会関東支部について

■ 関東支部懇親会について

今年度『関東支部懇親会』の詳細は、後日『桜尾同窓会HP』に掲載しますのでご確認ください。

■ 関東支部事務局からお願い

関東の大学へ進学された卒業生の皆様、関東方面にお住いの社会人の皆様『関東支部LINEオープンチャット』へのご登録をお願いします。
※関東には皆さんの助けになってくれる先輩が沢山います。

桜尾同窓会関東支部
オープンチャットQR



廿日市高校桜尾同窓会関東支部

支部長 諏訪敦彦（昭和54卒）、事務局 西村浩明（平成2卒）／中丸明寛（平成8卒）
連絡先 sakurao.kanto@gmail.com 又は上記LINEオープンチャット

桜尾同窓会役員一覧 令和7年(2025) 3月末現在

名 誉 顧 問	古澤 敏昭	昭27卒
	藤田 博之	昭31卒
顧 問	西村 慎治	昭42卒
	吉迫 基全	学 校 長
	中尾 孝	昭34卒
	田中 龍次	昭46卒
会 長	田野原 浩	昭56卒
副 会 長	梶田 滋	昭50卒
	小田 徹	昭52卒
	福岡 統子	昭56卒
	水兼 義国	平 5 卒
会 計	檀田 仁史	平 8 卒
監 査	田村 哲	昭49卒
	郷田 典秀	昭56卒
関東支部長	諏訪 敦彦	昭54卒

同窓会事務局への連絡は、月・水・金曜日 (10:00~15:00)にお願いします。

〒738-0004 広島県廿日市市桜尾3-3-1
広島県立廿日市高等学校桜尾同窓会事務局
Tel (0829)30-6911 Fax (0829)30-6912

E-mail
sakurao@hatsukaichi-hs.com

ホームページ
http://www.hatsukaichi-hs.com/sakurao/

Facebook
https://www.facebook.com/hatukoudousoukai/

住所変更(住居表示変更含)・改姓等は、
ぜひ同窓会事務局へお届けください